

イベント実施（案）

WMG2021をはじめ、RWC2019、東京2020の開催機運を高め、京都市民に楽しんでいただきながら、スポーツに対する関心を持っていただくことを目的としたイベントとする。

＜イベントの内容＞

1 トークショー及び空手の演武

(1) 「RWC2019」「WMG2021」の大会関係者によるトーク

- ・ 出演者及びMCについては、委員会で調整し、謝礼・交通費等については、受託者の負担とします。

(2) 「WMG2021」のトークの直前に、空手競技の演武を実施予定

2 スポーツ体験

以下の競技の体験会を実施。体験の手法については、各競技団体と調整する。

また、事前申込みの競技については、受託者が先着順により申込みを受け付ける。

なお、体験会を実施する競技団体への打診については、委員会で担当し、体験会の調整について、受託者が行う。

(1) 「RWC2019」, 「WMG2021」関連競技

ラグビー、陸上（トラック&フィールド）、バドミントン、スカッシュ、ペタンク、その他、イベントまでに新たにオープン競技となる競技

(2) その他

- ・ ゲーム感覚で楽しめるレクリエーションスポーツ
- ・ パラスポーツ

＜プログラムイメージ＞

会場内を、時間帯によってメニューが替わる「エリア」と「常設エリア」に分けて開催する。

時 間	エリア 1	エリア 2	常設エリア
10 : 00～10 : 45	体験 1	体験 2	
11 : 00～11 : 45	トーク 1 (RWC2019)		
12 : 00～12 : 45	体験 3	体験 4	
13 : 00～13 : 45	トーク 2 (WMG2021)		
14 : 00～14 : 45	体験 5	体験 6	
15 : 00～15 : 45	体験 7	体験 8	
16 : 00～16 : 45	体験 9	体験 10	

3 参加者アンケートの作成・収集・とりまとめ及び「スポーツ 1000 言（宣言）」

※の収集

※「WMG2021」大会参加への意気込みや参加者に向けた応援メッセージ、また

自分のスポーツに対する意気込みを本人の顔写真とともに収集する。

(収集したスポーツ 1000 言は、委員会により、後日委員会のウェブサイト及び SNS で発信する。)

4 大会マスコット「スフラ」の着ぐるみ出演

出演回数：30分×5回